

平成30年度

# 学校関係者評価報告書

実施日：平成31年3月25日（月）

学校法人斐川コア学園

出雲コアカレッジ

## 学校関係者評価委員会

1. 開催日時 平成31年3月25日(月) 10:00～
2. 開催場所 出雲コアカレッジ
3. 出欠状況(敬称略)

氏名	役職
池田 一	島根県議会議員
伊藤 繁満	出雲市議会議員
景山 郁夫	前出雲商業高等学校校長
高田 茂明	斐川町商工会事務局長
持田 幹男	NPO法人ビジネスサポートひかわ 事務局長
山根 理恵	出雲コアカレッジ 保護者会会長
渡部 依子	出雲コアカレッジ 非常勤講師・卒業生
松浦 広枝	伊波野保育園 園長
山岡 雄一郎	出雲コアカレッジ 校長
持田 陽子	事務長
佐々木和歌子	教務主任

### 4. 学校関係者評価委員会 進行状況

- (1) 開会(挨拶、配布資料確認)
- (2) 学校概要と現状説明
- (3) 質疑応答、助言
- (4) 学校関係者評価表記入

### 5. 学校関係者評価結果

評価は4段階

適切…4      ほぼ適切…3      やや不適切…2      不適切…1

【学校関係者評価項目と評価点の平均】

評 価 項 目		評価点 の平均
基準 1 教育理念・目的・育成人材像等		
【1-1】	理念・目的・育成人材像は定められているか	3.8
【1-2】	学校の特色は何か	3.4
【1-3】	学校の将来構想を抱いているか	3.2
基準 2 学校運営		
【2-4】	運営方針は定められているか	3.8
【2-5】	事業計画は定められているか	3.5
【2-6】	運営組織や意思決定機能は、効率的なものになっているか	3.3
【2-7】	人事や賃金での処遇に関する制度は整備されているか	3.3
【2-8】	意思決定システムは確立されているか	3.5
【2-9】	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3.8
基準 3 教育活動		
【3-10】	各学科の教育目標・育成人材像は、その学科に対応する業界の人材ニーズに向けて正しく方向付けられているか	3.8
【3-11】	修業年限に対応した教育到達レベルは明確にされているか	3.5
【3-12】	カリキュラムは体系的に編成されているか	3.5
【3-13】	学科の各科目は、カリキュラムの中で適正な位置付けをされているか	3.5
【3-14】	キャリア教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法などが実施されているか	3.5
【3-15】	授業評価の実施・評価体制はあるか	3.5
【3-16】	育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3.5
【3-17】	成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	3.8
【3-18】	資格取得の指導体制はあるか	3.5
基準 4 教育成果		
【4-19】	就職率(卒業者就職率・求職者就職率・専門就職率)の向上が図られているか	3.3
【4-20】	資格取得率の向上が図られているか	3.3
【4-21】	退学率の低減が図られているか	3.3
【4-22】	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.3
基準 5 学生支援		
【5-23】	就職に関する体制は整備されているか	3.8
【5-24】	学生相談に関する体制は整備されているか	3.5

評価項目		評価点の平均
【5-25】	学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	3.5
【5-26】	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3.5
【5-27】	課外活動に対する支援体制は整備されているか	3.5
【5-28】	アパートの斡旋等、学生の生活環境への支援は行われているか	3.3
【5-29】	保護者と適切に連携しているか	3.25
【5-30】	卒業生への支援体制はあるか	3.0
基準6 教育環境		
【6-31】	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3.0
【6-32】	学外実習、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.0
【6-33】	防災に対する体制は整備されているか	3.3
基準7 学生の募集と受け入れ		
【7-34】	学生募集活動は、適正に行われているか	2.8
【7-35】	学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.3
【7-36】	入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか	3.3
【7-37】	学納金は妥当なものとなっているか	3.3
基準8 財務		
【8-38】	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	2.8
【8-39】	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	2.8
【8-40】	財務について会計監査が適正に行われているか	3.3
【8-41】	財務情報公開の体制整備はできているか	3.25
基準9 法令等の遵守		
【9-42】	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.3
【9-43】	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.3
【9-44】	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3.5
【9-45】	自己点検・自己評価結果を公開しているか	3.5
基準10 社会貢献		
【10-46】	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	3.3
【10-47】	学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3.3

## 6. 意見交換

意見交換時にいただいた意見に対する回答

(1) 全般的に良い運営がなされているのではないかと。

(2) 部活動などはあるかと。

- ・部活動はないが、申し出があればサークルを随時立ち上げ活動することができる。
- ・授業数の多さや、アルバイトを行うなどの理由から継続した活動は実質困難である。
- ・その他学校にある卓球台などを放課後自由に使用する学生も見受けられる。

(3) 就職や資格取得率が良いと。

学科の特性に応じた就職指導を実施している。

(4) こども福祉科の次年度入学生が少ないようだができればより多くの学生を獲得し養成して欲しいと願っている。

本校の特色を明確にし、1人でも多くの学生獲得につなげたい。

(5) こども福祉科における資格取得は保育士だけでなく幼稚園教諭の免許も積極的に取得させて欲しい。

学生増への取り組みが弱くその結果財務や将来構想における不安を生み出しているのではないかと。

(6) 施設は古くとも機器は新しいものにすることが専門学校においては必要なことであり、財政が厳しくとも必要な事物への出費は惜しんではならないのではないかと。

最新機器の導入は学生募集だけでなく、在校生の学びにとっても重要なことであるため慎重に検討したい。

(7) 学生からの評価が高いことは教員の努力であり、今後も継続して取り組んで欲しい。

(8) IT人材の育成が求められている中、こども福祉科も立ち上げて数年が経過している。学校として何を売りにしていくのかを考えていくことが大切。

(9) 受託事業の減少が財務に影響しているのではないかと。

就職率が良い為訓練希望者が減少しているものの、今年度より在職者訓練などを開始し好評であった。今後も継続実施していく予定。

## 学校関係者評価委員名簿

氏名	役職
池田 一	島根県議会議員
伊藤 繁満	出雲市議会議員
景山 郁夫	前出雲商業高等学校校長
高田 茂明	斐川町商工会事務局長
持田 幹男	NPO法人ビジネスサポートひかわ 事務局長
福島 良美	出雲コアカレッジ 保護者会会長
渡部 依子	出雲コアカレッジ 非常勤講師・卒業生
松浦 広枝	伊波野保育園 園長